

R7.10.22（水）5年生 さんむふるさと学習（山の体験）

- 悪天候のため、松尾小学校で雨天プログラムを行いました。
- 活動の前半は、山武杉についての説明を聞き、木があることで私たちの生活の自然環境が守られていることを学びました。また、間引きした木を使って違うものに作り替えるなど、「再利用することの大切さ」も学ぶことができました。
- 活動では、間引きした「ヒノキ」をのこぎりで切って、やすりでこすり、“コースター作り”を行いました。ヒノキの香りをかぎ、自然を感じる児童がたくさんいました。
- 木を切る作業ややする作業は、楽しい反面、大変さも感じたようです。その分、この作業を日頃から行っている人への感謝の気持ちを感じました。
- 2年間の学習を通して、山武市には、「海・山の両方の自然の良さがある」ことを学びました。活動で持ち帰ってきた丸太で何を作りたいか聞くと、「コースター・メダル・置物」などたくさんの意見ができました。学校で制作をして、お家に持ち帰ります。ご家庭でもぜひご覧ください。

